

CO₂排出量削減目標

環境目標に対応したCO₂排出量(国内)の目標は、パリ協定の日本の温室効果ガス削減目標(2030年度までに2013年度比26%削減)をもとに、2030年度のCO₂排出量の目標を2013年度のCO₂排出量99,526tから26%削減した73,600tとしました。

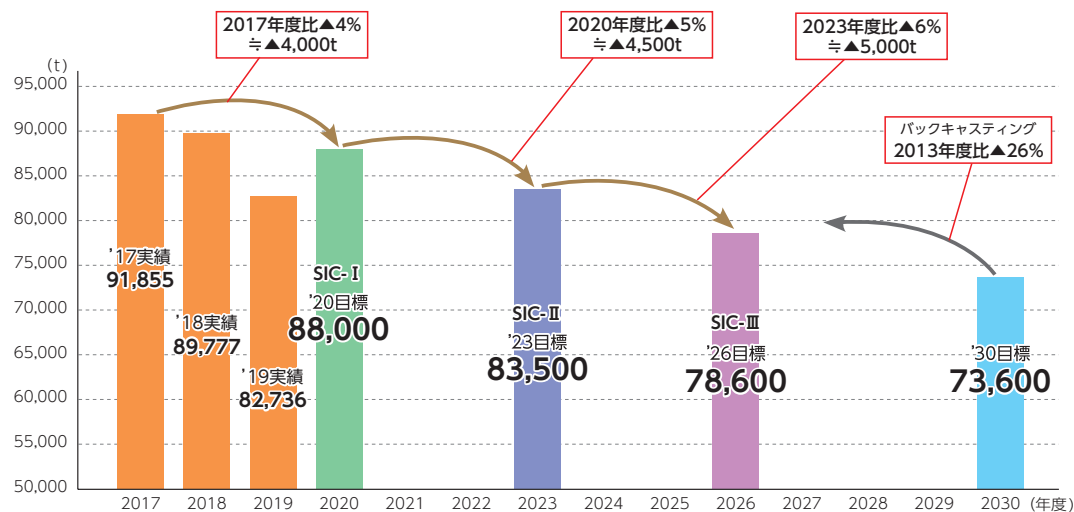
2019年度のCO₂排出量(国内)は82,736tで、前年度に比べて7,041t(7.8%減)減少し、SIC-Iの目標(88,000t)を大きく下回りました。これは、排出量が多い製品の生

産数量が減少したことによります。

海外については、パリ協定の新興国の目標が経済成長を見込んでGDP当たりのCO₂排出量の削減になっていることから、東洋インキグループではCO₂排出量の原単位の毎年1%以上の削減を目標としています。

東洋インキグループは、省エネ投資(照明のLED化、空調機や工場の設備の更新)を計画的に実施しながら継続的なCO₂排出量の削減を目指しています。

CO₂排出量(国内)の目標



*電気に係るCO₂排出量は、国内は毎年公表される電気事業者別排出係数を適用。